

II おとなの健康

各種がん検診・肝炎ウイルス検診・骨粗しょう症検診は、**2月末日まで!**

※実施期間終了間際は混雑し、予約が取りにくくなります。対象の人は早めに検診を受けましょう。

※胃がん検診・乳がん検診。子宮がん検診・肝炎ウイルス検診の受診券(票)はホームページから申込み可

事業名	対象年齢は、令和2年3月31日時点での年齢です	検診費用、検診内容等	持ちもの
■ 大腸がん	40歳以上の人(実施期間内1回)	500円(2日間の便潜血反応検査) 検査キット(検便)を医療機関に提出するだけの自宅でする検査です。検査で陽性と出た人は精密検査を受けてください。	<ul style="list-style-type: none"> 健康手帳 健康保険証 ※胃エックス線検診は受診券 胃内視鏡検診は受診票 健康保険証(注)昨年度、市の胃内視鏡検診を受けた人は今年度、胃がん検診を受けることができません
■ 胃がん	胃エックス線検診(バリウム) 40歳以上の人 胃がん検診は、胃バリウム(集団または個別)か胃内視鏡検診のいずれか実施期間内に1回の受診です。ただし、内視鏡検診を受けると次の検診は2年後です。	胃部エックス線検査(バリウム): 2,000円 妊娠の可能性のある人・胃の手術をした人・現在胃を治療中の人、過去に胃透視検査を受けた際にじんましん・顔色が青白くなった・手足が冷たくなったなどのアレルギー反応が出た人は受けられません。	
■ 骨粗しょう症	昭和54年4月1日～昭和55年3月31日生まれの女性 昭和44年4月1日～昭和45年3月31日生まれの女性	500円(身体計測・骨量測定) ◎40歳・50歳の女性は骨量をチェックしましょう。受診券は5月末に送付しました。転入・紛失などで受診券がない人は、さんで郡山へ受診券の発行を申し込んでください。	<ul style="list-style-type: none"> 受診券 健康保険証
■ 肝炎ウイルス	昭和54年4月1日～昭和55年3月31日生まれ 昭和54年3月31日以前生まれで、今まで肝炎ウイルス検診を受けたことのない人	B・C型 1,200円 受診券は5月末に送付しました。転入・紛失などで受診券がない人は、さんで郡山へ受診券の発行を申し込んでください。	<ul style="list-style-type: none"> 受診券 健康保険証
■ 乳がん	40～49歳の女性(昭和45年4月1日～昭和55年3月31日生) 50歳以上の女性(昭和45年3月31日以前生)	2方向 3,000円 1方向 2,000円 乳房エックス線検査(マンモグラフィ検査) 実施場所 = 大和郡山病院・済生会奈良病院・高井病院・平成記念病院・大阪プレストクリニック学園前・メディカルプラザ薬師西の京(西の京病院隣)・メディカルなら奈良市総合医療検査センター・天理市立メディカルセンター(8ヵ所とも要予約) ※現在乳房の病気で治療中または経過観察の人、妊娠中・授乳中・断乳直後・豊胸手術をしている人、ペースメーカーを入れている人は受けられません。	<ul style="list-style-type: none"> 受診票 健康保険証
■ 子宮がん	20歳以上の女性(平成12年3月31日以前生)	頸部: 2,000円(診察・細胞診) 頸部・体部: 3,500円(ハイリスク者のみ) 実施場所 = 県内指定医療機関	2年に1回の検診 

<検診対象者の内、検診が無料になる人と手続き方法>

検診の種類	70歳以上(昭和25年3月31日)以前生の人	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・ひとり親家庭等医療費受給資格証をお持ちの人	生活保護世帯・市民税非課税世帯の人
がん(胃部エックス線・肺・大腸) 肝炎ウイルス	検診時に年齢がわかるもの(保険証など)を医療機関に提示	検診時に該当資格のわかるもの(手帳もしくは資格証)を医療機関に提示	受診前にさんで郡山に申請し、無料証明書の発行を受ける。電話の場合はさんで郡山に申請書の送付を申し込み、記入した申請書と切手を貼った返信用封筒を送り返します。
胃内視鏡・骨粗しょう症			
乳がん・子宮がん	受診前にさんで郡山に申請し、子宮がん=無料の受診票、乳がん=無料の証明書の発行を受ける(年齢や該当資格がわかるものを提示)		

※胃がん、乳がん、子宮がん、肝炎ウイルス検診は、医療機関に予約する前に、さんで郡山に受診票(券)の発行を申し込んでください。

事業名	日時	対象・備考	実施場所
■ 健康相談	2月25日(火) 13:30～15:30 ※申し込み時に時間の予約をしてください。	要予約 検診結果や生活習慣の見直しについてなど、保健師や管理栄養士が相談に応じます。体脂肪測定もできます。	さんで郡山
■ 精神保健福祉相談	2月21日(金) ①14:00～②15:00～ ※申し込み時に時間の予約をしてください。	要予約 精神科医による相談。精神的な症状で悩んでいる人はご相談してください。既に精神科・心療内科に受診されている方は対象外です。	

II 高齢者の定期予防接種

<自らの意思と責任で接種を希望する人が対象>

公費負担対象の人や、市外医療機関で接種する場合は、事前に手続きが必要です。保健センターへお問い合わせください。

事業名	対象	自己負担	実施期間	実施場所
■ 高齢者肺炎球菌	65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳以上(令和2年3月31日時点)の市民 ※個人通知(はがき)を5月に送付しています。平成26年度～30年度に定期接種を受けている人へは送付していません。転入などで無い方は連絡してください。 (注)過去に23価肺炎球菌予防接種を受けたことがある人は対象外となります。	3,000円	3月31日(火)まで	指定医療機関

※60～64歳までの市民で下記に該当する人[身体障害者手帳1級相当]は、高齢者の定期予防接種の対象となる場合がありますので、かかりつけ医にご相談ください。

①心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障害のある人②ヒト免疫不全ウイルスにより、免疫の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害のある人

※実施期間を過ぎると任意接種となり、全額自己負担になります。